

御所浦島周辺海域および八代海の十脚目 (異尾下目) 報告

鵜飼 宏明¹・長井 雄一²・友田 玉洋³

- (1 天草市立御所浦白亜紀資料館 〒866-0313 熊本県天草市御所浦町御所浦 4310-5)
(2 豊漁丸 〒866-0334 熊本県天草市御所浦町牧島)
(3 漁栄丸 〒866-0313 熊本県天草市御所浦町御所浦)

Report of Decapoda (Anomura) in Yatsushiro Sea and waters of
the Goshoura Islands, Kumamoto Prefecture, Japan

Hiroaki Ugai¹, Yuichi Nagai² and Tamayo Tomoda³

- (1 Goshoura Cretaceous Museum, Goshoura 4310-5, Goshoura Town, Amakusa City, Kumamoto 〒866-0313, Japan)
(2 Horyomaru, Makishima, Goshoura Town, Amakusa City, Kumamoto 〒866-0334, Japan)
(3 Ryoeimaru, Goshoura, Goshoura Town, Amakusa City, Kumamoto 〒866-0313, Japan)

はじめに

天草市御所浦町は周りを八代海に囲まれた大小 18 の島からなる離島の町である。海岸部は主に岩礁からなり、港湾の内部に泥底がみられる。異尾下目は主に五智網漁のカニやエビとともに捕獲され、そのほとんどすべてがまた海に戻されている。本研究は 2004 年 6 月から五智網漁および海岸で採集したものである (図 1)。

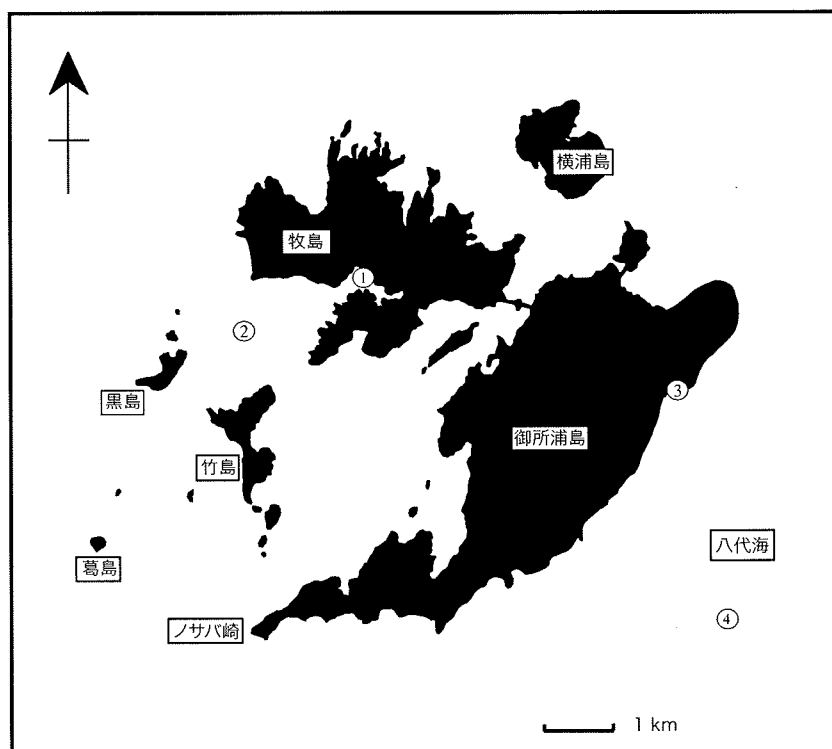


図 1. 異尾下目標本の採集場所

①. 長浦 ②. 黒島沖 ③. 江の口 ④. 水俣灘

表 1. 御所浦島周辺海域および八代海で採集された異尾下目のリスト。採集場所の番号は図 1 の異尾下目標本の採集場所番号と同じ

十脚目 Decapoda 異尾下目 Anomura				
標本 Specimen	科 Family	学名 Scientific name	採集場所 Locality	採集日 Date
トゲツノヤドカリ	ヤドカリ科 Diogenidae	<i>Diogenes edwardsii</i> (De Haan)	4	2004.6.20
アカボシヤドカリ		<i>Dardanus aspersus</i> (Berthold)	4	2004.6.13
ベニホンヤドカリ	ホンヤドカリ科 Paguridae	<i>Pagurus japonicus</i> (Stimpson)	4	2004.6.20
ホンヤドカリ		<i>P. geminus</i> McLaughlin	1	2008.10.17
ヨコホンヤドカリ		<i>P. yokoyamai</i> Makarov	4	2004.10.24
コマチコシオリエビ	コシオリエビ科 Paguridae	<i>Allogalatea elegans</i> (Adams and White)	4	2007.10.10
イソカニダマシ	カニダマシ科 Porcellanidae	<i>Petrolisthes japonicus</i> (De Haan)	3	2006.9.18
ベッコウカニダマシ?		<i>Porcellana pulchra</i> Stimpson ?	4	2004.6.13
ウミエラカニダマシ		<i>Porcellanella picta</i> Stimpson	2	2005.7.29

異尾下目相

調査地域で採集された異尾下目は 4 科 7 属 9 種である (表 1)。本研究における種の同定は三宅 (1982) を基にしている。標本の採集場所の海底地形は鵜飼ほか (2004) で解説している。また、捕獲水深および底質は鵜飼ほか (2007) の通りである。採集標本であるホンヤドカリ、イソカニダマシを除く種は、五智網漁で捕獲されたものである。トゲツノヤドカリはウラシマガイとミヤシロガイを利用している個体が得られた。利用している貝類にはイソギンチャクが付着している。アカボシヤドカリはウズラミヤシロガイ、アカニシ、ビワガイを利用した個体が得られた。ヨコホンヤドカリはモモエボラ、河川から流され海底に沈んだと思われるスクミリンゴガイ (俗称: ジャンボタニシ) を利用した個体が得られた。ベニホンヤドカリは捕獲時にすでに利用していた巻貝から出ている状態であった。ホンヤドカリは御所浦町では潮の引いた岩礁の潮溜まりで普通にみられる種である。採集した個体は、エビスガイ、イボニシ、イシダタミを利用していた。イソカニダマシは平成 18 年 (2006 年) 9 月 18 日に上陸した台風 13 号により打ち上げられた海岸の転石の下で採集された。ウミエラカニダマシは、五智網漁で引き上げられたウミエラに付着していた。ベッコウカニダマシ? はアカボシヤドカリの利用していたアカニシの殻表で採取した。コマチコシオリエビは五智網漁で引き上げられたウミシダ類に付着していた。異尾下目相は全般に漁などの対象にされることが少なく、めったに採集されない。八代海には本報告で採集された種類以外の種が棲息している可能性は大きく、八代海の異尾下目相を知るためには今後更なる調査が必要と考えられる。

謝辞

本調査報告にあたり、標本の採集および情報提供に協力して頂いた天草市の方々に感謝いたします。

引用文献

- 三宅貞祥 (1982): 原色日本大型甲殻類図鑑 (I)。保育社, 261p.
 鵜飼 宏明・長井 雄一・友田 玉洋 (2004): 八代海および御所浦町周辺海岸の海産貝類報告。御所浦白
 亜紀資料館報, (6), 25-29, 図版 9-13.
 鵜飼 宏明・長井 雄一・友田 玉洋 (2007): 八代海および御所浦町周辺海岸の短尾下目 (カニ下目)。
 御所浦白亜紀資料館報, (8), 11-13, 図版 2-5.

(2009 年 1 月 21 日受理)

图 版 2

図版 2 の説明

図版のスケールバーはすべて 1cm を示す。

- | | | |
|---------|------------|---|
| 1. | トゲツノヤドカリ | <i>Diogenes edwardsii</i> (De Haan) |
| 2. | ベニホンヤドカリ | <i>Pagurus japonicus</i> (Stimpson) |
| 3. | ホンヤドカリ | <i>Pagurus geminus</i> McLaughlin |
| 4, 5. | アカボシヤドカリ | <i>Dardanus aspersus</i> (Berthold) |
| 6. | コマチコシオリエビ | <i>Allogalathea elegans</i> (Adams and White) |
| 7. | イソカニダマシ | <i>Petrolisthes japonicus</i> (De Haan) |
| 8. | ウミエラカニダマシ | <i>Porcellanella picta</i> Stimpson |
| 9. | ヨコホンヤドカリ | <i>Pagurus yokoyamai</i> Makarov |
| 10a, b. | ベッコウカニダマシ? | <i>Porcellana pulchra</i> Stimpson ? |



1



2



3



4



5



6



7



8



9



10a



10b